

SUWADA NEWS

2010/12/13 号

◎ 2010 年度アジアデザイン賞を受賞



SUWADA つめ切りが、2010 年度アジアデザイン賞を受賞し、12/3 香港コンベンションセンターで表彰を受けました。

香港デザインセンターが主催するアジアデザイン賞(DFAA:Design for Asia Award)は、優れたデザインの価値についてビジネス界および一般の意識を高めることを目的とし、アジアの生活様式を反映し、それに影響を与える優れたデザインによってビジネス的成功をおさめた世界各国の企業に対して授与される賞です。

詳しい日本語情報→<http://www.mypressroom.net/>

主催者情報→<http://www.bodw.com/2010/eng/index.php>

受賞作の中では、英国の掃除機メーカーDyson の「送風機」、アップルコンピュータの「iPad」、日本からはクレハ工業の「ニュークレラップ」や SANYO の「eneloop」などが選出されています。展示イベントに併設されたジェトロ主催「感性価値デザイン展」にも SUWADA 商品は参考展示をされ、日本の優れたデザインの一つとしてご紹介いただきました。



今後 2011/2/23～サウジアラビア最大の文化祭典

「ジャナドリア祭」の日本館でも引き続き展示される予定です。

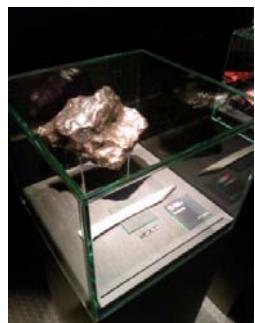
SUWADA はこれからも高品質で美しい「本物」の道具を作り続けていきます。

◎ インテリアライフスタイルリビング(IFFT)に出展



11/24より3日間、東京ビッグサイトにてインテリアライフスタイルリビング展が開催され、SUWADA も出展いたしました。ハイデザインな家具やインテリア関連商品が並ぶ中、弊社のブースも独自のデザインで好評を博しました。

2011年に開業予定の弊社ショップの装飾スタディを試みた
ブースに展示したものは、隕石とそれを材料にした小刀。



推定 4 億年前にナミibiaに落ちた隕石を材料に使用した小刀は
人類が紀元前 15 世紀に鉄を発明するよりずっと以前から存在
した宇宙からの贈り物。 SUWADA の鍛冶仕事のルーツにも
つながるもので、この試みは世界で初めてかもしれません。

只今この品は古代インドの製法に由来するダマスカス鋼を模した

限定品・SUWADA つめ切りダマスカスレイヤードとともに、東京日本橋の COREDO 室町1階に新しくオープンされた日本を代表する刃物の老舗(株)木屋様の店頭に展示されております。ショーケースには、この小刀を作るにあたって実際に使用される隕石も同時に展示されております。

SUWADA は刃物鍛冶の仕事を誇りに思い、その原点から大事にしております。

◎工場見学 小学生に大人気



伝統技術を学習している市内の小学生が、バスを仕立てて何校も弊社においでいただきました。鍛冶仕事のルーツや、地場産業の研究に欠かせない手作り仕事の残る弊社の技術は、材料の鍛造から始まり、組み立て、研削研磨、検品に至るまで何十工程の手作業から成っていますが、順を追ってつぶさに工場内を見学。実際に体験して、モノづくりの現場を体感していました。

小グループに分かれ、ガイドにはお父さんのような年齢の弊社のベテラン職人達があたり、「どんな気持ちで作っていますか?」「気をつけていることは何ですか?」など、たくさんの質問が飛び出しました。小学生の将来の夢に「職人」があがる時代ですが、SUWADA は未来の鍛冶職人募集中です!

これからも、こんな活動をしている伝統刃物鍛冶・SUWADA を紹介していきます。どうぞご期待ください。